

新春は“四季”～ヴィヴァルディと子供たち～

ニューイヤー コンサート

New Year Concert

二橋 洋子

西尾 恵子

吉村 佳莉風

伊藤 理子



曲目

A. ヴィヴァルディ

ヴァイオリン協奏曲集“四季” Op.8-1~4 (「和声と創意への試み」第1集より)

二つのヴァイオリンのための協奏曲 変ロ長調 Op.9-9 RV530

出演

神戸市室内合奏団

ソリスト：二橋 洋子 (春・夏) ・ 西尾 恵子 (秋・冬)

吉村 佳莉風 ・ 伊藤 理子 (二つのヴァイオリンのための協奏曲)

2018年1月7日(日) 新長田ピフレホール 14:00開演 (13:30開場)

【入場料(全席自由)】

一般前売 ¥1,300 一般当日 ¥1,500

回数券(5枚綴り) ¥5,000 (当日受付で販売)

神戸文化ホール友の会 前売1,040円 当日1,200円

【入場券発売所】

■神戸文化ホールプレイガイド TEL.078-351-3349

■新長田勤労市民センター別館 ピフレホール TEL.078-621-1120

■チケットぴあ TEL.0570-02-9999
Pコード:337-687

■ローソンチケット TEL.0570-084-005
Lコード:54936

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。 ※やむを得ず、出演者、プログラムを変更する場合があります。

主催：(公財)神戸市民文化振興財団・神戸市・(公財)いきいき勤労財団 新長田勤労市民センター別館 ピフレホール 後援：長田区役所

【お問い合わせ】神戸文化ホール プレイガイド TEL.078-351-3349

(公財)神戸市民文化振興財団 事業部 演奏課 TEL.078-361-7241 <http://www.kobe-ensou.jp/>



2018年の幕開けを華やかに彩る

神戸市室内合奏団 ニューイヤーコンサート

今回も岡山潔音楽監督のプロデュースでヴィヴァルディの2つの作品を演奏します。「四季」のソリストは、神戸市室内合奏団の団員の2名が務めます。また、今年も将来が楽しみな可愛いヴァイオリニストたちを迎え、「二つのヴァイオリンのための協奏曲」を演奏します。

神戸市室内合奏団が、これまでに幾度となく演奏してきたヴィヴァルディの四季。時には優雅で、時には激しく、心が揺さぶられるようなこの楽曲の新たなページが、ピフレホールで開かれます。2018年の幕開けを華やかに彩る神戸市室内合奏団のニューイヤーコンサートをご期待ください。

Profile



二橋 洋子 Yoko Nishihashi

東京藝術大学を経て同大学院修了。在学中、藝大オーケストラとシューマンのヴァイオリンコンチェルトを共演。NHK-FMリサイタル出演。1992年日本室内楽コンクール第2位。1997年東京音楽堂デビューコンサート・シリーズにおいてリサイタル開催。1990年に結成したアポロン弦楽四重奏団では、1992年スイスにてメロス弦楽四重奏団のマスターコースを修了。1994年ロンドン国際弦楽四重奏コンクールにおいてグリーンフィールド特別賞受賞。日本各地での公演、NHK-FM出演等幅広く活躍した。大学院修了後、神戸市室内合奏団首席奏者に就任。1995年～2007年まで同合奏団コンサートマスターを務めた。2004年左手局所性ジストニアを発症。良い治療法とめぐり合えず10年ほど苦しい時を過ごしていたが2013年よりスペインの音楽家専門治療施設「テラッサ芸術医学生理学研究所」の指導のもと感覚運動再帰訓練を受けている。これまでに長谷川一、近藤富雄、北村京子、澤和樹、岡山潔、アンドレアス・ザイデルの各氏に師事。



西尾 恵子 Keiko Nishio

京都市立堀川高等学校音楽科(現・市立京都堀川音楽高等学校)卒業。東京藝術大学を経て同大学院修了。後、ハンガリー政府給費生としてリスト音楽院に留学。1991年、全日本学生音楽コンクール大阪大会高校の部第1位。1997年、宝塚ベガ音楽コンクール第2位(1位なし)。1998年、日本室内楽コンクール第1位(伊藤野笛氏とのデュオ)。2000年、Wien-Praha-Budapest Sommer Akademie(ソロコース)に参加。Bartok賞受賞。ウィーン国営ラジオにおいて放送される。2001年～2005年、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団に第一ヴァイオリン奏者として在籍。2005年～2007年、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団フォアシュピラーとして在籍。2011年1月、大阪フィルハーモニー交響楽団とブラームスのヴァイオリンコンチェルトを共演。前田幸美、橋本寿子、岡山潔、故ゲルハルト・ボッセ、故アンドラーシュ・キシュの各氏に師事。枚方演奏家協会会員。市立京都堀川音楽高等学校非常勤講師。現在、神戸市室内合奏団首席ヴァイオリン奏者。



吉村 佳莉風 Karina Yoshimura

2009年兵庫県生まれ。
3歳よりヴァイオリンを始める。5歳より木田雅子氏に師事。第16回大阪国際音楽コンクール 小学校低学年の部 第1位。2016年1月神戸市室内合奏団の「ニューイヤーコンサート」のソリストとして出演。現在、小学4年生。



伊藤 理子 Riko Ito

2008年東京都生まれ。
4歳よりピアノ、5歳よりヴァイオリンを始める。荒井智子氏、服部芳子氏に師事。現在、小学3年生。



神戸市室内合奏団

Kobe City Chamber Orchestra

1981年、神戸市により設立。実力派の弦楽器奏者たちによって組織され、神戸、大阪、東京、札幌などを中心に、質の高いアンサンブル活動を展開、また管楽器群を加えた室内管弦楽団としての活動も活発で、バロックから近現代までの幅広いレパートリーのほか、埋もれた興味深い作品も意欲的に取り上げてきた。また、定期演奏会以外にもクラシック音楽普及のための様々な公演活動を精力的に行っている。1998年、巨匠ゲルハルト・ボッセを音楽監督に迎えてからの14年間で、演奏能力並びに芸術的水準は飛躍的な発展を遂げ、日本を代表する室内合奏団へと成長した。毎年のシーズンプログラムは充実した内容の魅力あふれる選曲で各方面からの注目を集め、説得力ある演奏は高い評価を受けている。また、2011年9月にはドイツのヴェストファーレンクラシックスからの招聘を受けてドイツ公演を行い、大成功を収めている。2013年度からは、日本のアンサンブル界を牽引する岡山潔が音楽監督に就任し、ボッセ前音楽監督の高い理念を引き継ぎ、合奏団のさらなる音楽的発展を目指して、新たな活動を展開している。

神戸市室内合奏団のコンサート予定

定期演奏会 ヴィーン古典派からの視座

歌詞のないオペラ — 協奏曲と交響曲、奏でられるドラマ —

日時・会場：

[神戸公演] 2018年3月15日(木) 19:00開演
神戸文化ホール 中ホール

[東京公演] 2018年3月17日(土) 14:00開演
紀尾井ホール

指揮：リュウディガー・ボーン
ヴァイオリン：郷古 廉

曲目：F. シューベルト

交響曲 第5番 変ロ長調 D.485

W.A.モーツァルト

ヴァイオリン協奏曲 第3番 長調「シュトラスブルク」KV216

交響曲 第41番 八長調「ジュピター」KV551

- JR/新長田駅南側すぐ
- 市営地下鉄/新長田駅南側すぐ
- 山陽電鉄/西代駅より南へ徒歩7分
- 市バス/3・4・5・8・9・17・80・81・113の各系統「新長田駅前」下車

[会場付近地図]

